

成中の公共施設白書を基に、建物の使用期間全体のトータルコストの分析を行い財政平準化案を作成し、FMの観点から中長期保全計画を作成したいと考えている。

佐渡市長の2期目における基本姿勢、公約を問う

『公明党』

◎清水 清子 高橋 絹子
市橋誠二郎

【問】公約については項目ごとの現状・実態について、また、具体的な施策内容とこれらの財源の裏付けを問う。

- 1. 子育て・教育環境のさらなる充実①待機児童ゼロをめざし、民間認可保育園の誘致
- ②保育料格差是正に向け、認可外保育所に100%の差額補助③老朽化した千代田中・八木原小の大規模改修、四小グラウンド等の整備
- 2. 日常生活の安全・利便性の向上①防災備蓄倉庫を3ヶ所新設し、6ヶ所体制に増強
- 3. 高齢者や障がい者への支援①包括支援センターを核とした地域包括ケア体制（介護と医療の連携）の整備②デマ

ンド型乗合タクシー等による交通不便地域の改善について
4. 住環境・自然保護①三世代の同居や近居への支援・補助②鷹の台・吉岡地区に通学路を兼ねたサイクリングロードの整備③現クリーンセンターの維持管理に万全を期し地域と現施設の共存・共栄を推進

【答】1. ①26年4月1日に、新たに保育所が開所。新総合計画に基づき、2か所の開設を計画している。②認可外保育施設利用者に、保育料と認可保育所保育料との差額を全額、上限額の範囲で助成する。

③大規模改修は屋上防水、外壁、床、天井、トイレ等の改修、グラウンドは表面処理剤の散布等を行う工事である。
2. ①現在の備蓄倉庫は既に備蓄能力の限界にきており、新たなニーズや目標量に対応すべく備蓄体制の見直しと併せて整備を行うものである。

3. ①地域包括支援センターの機能強化を図る。医療と介護の連携を推進するため、市医師会に協力をお願いした。②新たな公共交通の導入方針を作成し、実証運行に向け、関係機関との調整等準備を進めていく。

めていく。

4. ①国・県及び近隣市町村を調査研究し、来年度中に要綱等の策定を考えている。②平成27年度より設計や用地測量等を行い、概ね5年程度で整備する予定である。③公害を出さない施設として維持管理に努め、共栄策について話し合いを進めていく。

佐渡市政2期目の決意について

『新清』

◎清宮 一義 関根登志夫
石山 健作

【問】①1学級2人担任制を含む少人数学級の拡大について
2人で担当する等ありますが、またこれによりどのような効果を見込んでいるのか。これを四街道市全校に取り入れるのは何年ぐらいを見ているのか。

②小中一貫教育の導入に向けたモデル研究校の設置について
千代田中学校区で予定しているようですが具体的に説明していただけませんか。また全校に取り入れるのは何年なのか。

③老朽化した中央公園の武道館の移転新築について
今この武道館については小学生からシニア世代まで多くの方が利用され、明日に向けて汗を流しています。私もこの問題については、議会で再三質問し、大きな関心をもっています。そこで、移転新築とあるがどの地域にどのような事業規模を考えているのか。また工期についても伺う。

④路線バス問題について
鷹の台・吉岡地区及び成台中へのバス便が減になった理由。対象で実施する。各学校の実態に応じた活用により、生活・学習の両面における、きめ細かな指導・支援により、豊かな心を育み、確かな学力を育成することを目指している。

②義務教育の九年間を一体的に捉え、学力向上、豊かな心の育成、基本的生活習慣の確立を目指した連携型の小中一貫教育をモデル校で実践研究し、平成29年度から市内全校での実施を目指す。
③建設用地については、候補地の中から、最終調整を行っている。現段階での計画は、柔道場・剣道場の他、多目的室を備えた複数階のスポーツ施設とする予定である。工期は関係団体等との意見交換を行い30年着工予定である。
④運行事業者から経営を圧迫している不採算路線の見直しに伴い、大幅な赤字路線について、減便の申入れがあった。この申入れを受けて、バス便の確保に向け、運行事業者に対し要望書を提出したが、やむなく減便となった。

違反には厳しい対応を！

『市民くらぶ』

◎大谷 順子 吉本貴美子
広瀬 義積

【問】1. 市民の政治参加①2月16日の市長選挙で立候補者を誹謗中傷するチラシが配布されたが、選挙管理委員会には知っていたか？②公職選挙法に触れる部分があったと思うがいかがか？③今後このような事がないよう啓発する考えはあるか？
2. 環境保全①栗山の残土埋立てによる土壌・排水汚染に関する事業者からの報告書について、市の見解と対応を伺う。②今後実施されるボーリ

ボーリング調査の結果、汚染が確認された場合は、適切な対応を講ずる。また、事業者への指導も行う。